

平成26年度第2回千葉県県土整備公共事業評価審議会審議案件一覧

No	所管課	事業名 路線又は箇所名等	事業概要	評価の理由	審議結果
1	道路整備課	国道道路改築事業 国道409号 茂原一宮道路	東京湾アクアラインや首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の整備効果を広く外房地域に波及させ、圏央道茂原長南インターチェンジへのアクセス道路となる、地域高規格道路「茂原一宮道路」の整備を図る。 ・総事業費 152億円 ・事業期間 H12～H36 ・事業延長 7.2km	②	継続
2	道路整備課	社会資本整備総合交付金 (道路事業) 主要地方道 成東酒々井線 八街バイパス	八街市の市街地に幹線道路が集中していることから、慢性的な交通渋滞が発生しており、通過交通の分散を図り、渋滞の緩和と交通の円滑化を目的とし、バイパス整備を行う。 ・総事業費 44億円 ・事業期間 H5～H35 ・事業延長 1.7km	②	継続
3	港湾課	社会資本整備総合交付金 (港湾整備事業) 木更津港海岸木更津地区	木更津港海岸木更津地区では、高潮等による被害が発生するおそれのある地域について、海岸保全施設の新設・改良等の整備を図り、高潮による浸水被害を防止する。 ・総事業費 101億円 ・事業期間 H10～H45 ・事業延長 9.2km	②	継続

評価の理由:

- ①事前評価: 事業の計画段階において、事業着手の必要性や妥当性を評価するもの。
- ②再評価: 事業採択後一定期間を経過した後も未着工である事業、事業採択後長期間が経過している事業の事業継続の必要性や妥当性を評価するもの。
- ③事後評価: 事業完了後の事業の効果、環境への影響等の確認を行い、必要に応じて適切な改善措置を検討するとともに、事業評価の結果を今後実施する同種事業の計画等に反映させるもの。